

2024 年度第 3 四半期業績発表

2024 年 11 月 11 日

エボニック、厳しい経済環境の中、第 3 四半期も好業績を達成

- ・ 第 3 四半期の調整後 EBITDA は 19%増の 5.77 億ユーロ
- ・ 1～9 月期のフリーキャッシュフローは 2 倍以上に増加
- ・ 2024 年度業績見通しを確定:調整後 EBITDA は 19 億ユーロから 22 億ユーロの範囲を見込む

本件に関するお問合せ
エボニック ジャパン(株)
コミュニケーションズ
TEL 03-5323-7353
FAX 03-5323-7399
E-mail: info-jp@evonik.com

エボニック インダストリーズ(本社:ドイツ、エッセン 以下「エボニック」)は、第 3 四半期も前年同期を大幅に上回る業績を達成しました。7 月から 9 月までの調整後 EBITDA(支払利息・税金・減価償却費控除前利益)は 19%増の 5.77 億ユーロとなり、予想通り第 2 四半期と同水準(5.78 億ユーロ)となりました。1～9 月期の調整後 EBITDA は 16.8 億ユーロで、すでに 2023 年度通期の水準を上回っています。

取締役会長(CEO)のクリスチャン・クルマン(Christian Kullmann)は、「エボニックは 3 期連続で好業績を達成することができました。経済危機という冷たい向かい風が吹く中で、これは非常に注目すべき成果です。厳しい状況下でありながら、今年度の財務目標を達成する見込みです。当社は正しい方向に向かっており、チームは力強いパフォーマンスを発揮しています」と述べています。

第 3 四半期のグループ売上高は 2%増の 38.3 億ユーロでした。販売価格はほぼ横ばいで推移しましたが、販売数量は 5%増加しました。継続的に厳格なコスト管理を行った結果、調整後 EBITDA マージンは 2.2%ポイント増の 15.1%(2023 年度は 12.9%)となりました。第 3 四半期のフリーキャッシュフローは、4.69 億ユーロから 3.57 億ユーロに減少しましたが、これは第 1～3 四半期のキャッシュインフローがより均等に分配されたことに起因しています。1～9 月期のフリーキャッシュフローは 7.01 億ユーロで、前年同期比で 4.15 億ユーロ増となりました。

最高財務責任者(CFO)のマイケ・シュー(Maike Schuh)は、「調整後 EBITDA とフリーキャッシュフローの傾向は、明らかに上向きを示しています。これは、より適切で景気変動の少ない市場への注力、組織再編プログラム、コスト管理によるものです。当社は、2023 年の苦境から脱出するための努力を続けています」と述べています。

エボニック ジャパン 株式会社
〒163-0938
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F

www.evonik.jp

コスト削減や、組織の効率化を図るさまざまな対策が成果を上げています。今年度は、こうした取り組みにより総額約 4 億ユーロのコスト削減が期待される一方で、賃金上昇などのコスト増加も見込んでいます。

同時に、将来の成長への方針も打ち出しています。第 3 四半期に発表された新イノベーション戦略では、「バイオ由来ソリューション」、「エネルギー転換」、「循環型経済」という 3 つの成長分野に研究開発の重点を置いています。このような分野において、世界的なサステナビリティのトレンドに対応した製品やソリューションを提供することで、2032 年までに 15 億ユーロの追加売上創出を目指しています。

高収益成長事業へのポートフォリオのシフトは、順調に進んでいます。8 月 31 日、高吸水性樹脂事業を新しいオーナーとなるインターナショナル・ケミカル・インベスターズ・グループ (ICIG) に売却しました。また、塗料・接着剤樹脂部およびヘルスケア部の 2 つの事業部において、成長事業に集中することも発表しました。この組織再編により合計で約 3.5 億ユーロの売上を持つ事業を売却することになります。

エボニックは、最近上方修正した 2024 年の業績見通しを確定しました。調整後 EBITDA は引き続き 19 億ユーロから 22 億ユーロの範囲、売上高は 150 億ユーロから 170 億ユーロを見込んでいます。キャッシュ・コンバージョン・レートは約 40%、さらに 2023 年度を大幅に上回る ROCE (使用資本利益率) を予想しています。

事業部門ごとの業績

スペシャルティアディティース:

販売数量の大幅増により、売上高は 2%増の 8.97 億ユーロとなりました。販売価格は、主に原材料費の低下を転嫁したこと、またわずかな為替のマイナス影響があったことにより下落しました。塗料・コーティング業界向け製品の需要は大幅に増加し、販売価格はわずかに下落しました。石油添加剤は、世界的な販売数量の拡大により、売上高が増加しました。ポリウレタンフォーム用添加剤や耐久消費財用の添加剤の売上高は、販売価格の下落と為替のマイナス影響により、前年同期をわずかに下回りました。調整後 EBITDA は、販売数量の増加とそれに伴う工場稼働率の向上により、20%増の 2.08 億ユーロとなりました。調整後 EBITDA マージンは 19.6%から 23.2%に上昇しました。

ニュートリション&ケア:

売上高は、販売数量と価格の上昇により 8%増の 9.96 億ユーロとなり、為替のマイナス影響は相殺されました。必須アミノ酸事業(アニマルニュートリション)は、前年同期比での販売価格上昇の恩恵を受け、販売数量の増加はわずかながら、売上高が大幅に増加しました。ヘルスケア部の売上高は、需要の拡大により増加しました。調整後 EBITDA は 53%増の 1.94 億ユーロでした。これは主に必須アミノ酸の販売価格の上昇とアニマルニュートリション事業モデルの最適化によるコスト削減が要因となっています。調整後 EBITDA マージンは前年同期の 13.7%から 19.5%へと大幅に上昇しました。

スマートマテリアルズ:

売上高はほぼ前年並みの 10.98 億ユーロでした。販売数量はわずかに増加したものの、為替のマイナス影響によって相殺されました。無機製品は、特にシリカの需要拡大の恩恵を受けました。ポリマーの売上高は販売価格の下落により微減となりました。調整後 EBITDA は、主に需要の拡大と変動費の削減により、21%増の 1.64 億ユーロとなりました。調整後 EBITDA マージンは前年同期の 12.3%から 14.9%に上昇しました。

パフォーマンスマテリアルズ:

売上高は、2024 年 8 月 31 日に高吸水性樹脂事業を売却したことから、10%減の 5.57 億ユーロでした。この売却による影響を除くと、売上高は増加しました。C4 チェーン製品(パフォーマンス中間体)の事業は前年を上回る売上高を計上しました。数量需要は増加したものの、販売価格はわずかに下落しました。調整後 EBITDA は 1,900 万ユーロで、主に高吸水性樹脂事業からの貢献が減少したため、前年実績を下回りました。調整後 EBITDA マージンは 5.5%から 3.4%に低下しました。

エポニックグループ: 損益計算書(抜粋)

(単位: 100 万ユーロ)	第 3 四半期			1~9 月期累計		
	2023	2024	増減(%)	2023	2024	増減(%)
売上高	3,771	3,832	2	11,662	11,558	-1
調整後 EBITDA	485	577	19	1,344	1,677	25
調整後 EBIT	202	322	59	489	916	87
調整	-303	-		-762	-249	
純金融費用	-13	-48		-58	-112	
税引前利益(継続事業)	-114	274		-331	555	
法人税等	23	-47		23	-166	
税引後利益(継続事業)	-91	227		-308	389	
税引後利益(非継続事業)	-	-		-	-1	
税引後利益	-91	227		-308	388	
非支配持分	5	4		11	14	
当期純利益	-96	223		-319	374	
調整後当期純利益	189	271	43	427	702	64

各事業部門の業績(第 3 四半期)

(単位: 100 万ユーロ)	売上高			調整後 EBITDA		
	2023	2024	増減(%)	2023	2024	増減(%)
スペシャルティアディティブス	882	897	2	173	208	20
ニュートリション&ケア	924	996	8	127	194	53
スマートマテリアルズ	1,100	1,098	-	135	164	21
パフォーマンスマテリアルズ	616	557	-10	34	19	-44
テクノロジー&インフラストラクチャー	236	270	14	77	76	-1
イネープリング機能、その他事業	13	14	8	-61	-84	-38
グループ全体	3,771	3,832	2	485	577	19

各事業部門の業績(1~9 月期累計)

(単位: 100 万ユーロ)	売上高			調整後 EBITDA		
	2023	2024	増減(%)	2023	2024	増減(%)
スペシャルティアディティブス	2,709	2,750	2	540	613	14
ニュートリション&ケア	2,703	2,802	4	273	475	74
スマートマテリアルズ	3,407	3,338	-2	421	494	17
パフォーマンスマテリアルズ	2,017	1,851	-8	115	114	-1
テクノロジー&インフラストラクチャー	788	780	-1	175	224	28
イネープリング機能、その他事業	38	37	-3	-180	-243	-35
グループ全体	11,662	11,558	-1	1,344	1,677	25

エボニックグループの事業部門別従業員数

	2023年12月31日	2024年9月30日
スペシャルティアディティブス	3,492	3,411
ニュートリション&ケア	5,630	5,542
スマートマテリアルズ	8,103	8,023
パフォーマンスマテリアルズ	1,738	795
テクノロジー&インフラストラクチャー	8,197	8,114
イネープリング機能、その他事業	6,249	6,155
グループ全体	33,409	32,040

エボニック インダストリーズについて

エボニックは、100か国以上で事業を展開するスペシャルティケミカルの世界的リーダーの1つです。2023年度は、153億ユーロの売上、16.6億ユーロの営業利益（調整後EBITDA）を計上しました。革新的で収益性の高い持続可能なソリューションをお客様に提案するために、私たちは化学のその先を目指します。「毎日の暮らしを豊かに」という同じ目的のもと、32,000人以上の社員が働いています。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AG はこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

(本プレスリリースは、2024年11月6日付で本社から発行されたプレスリリースを翻訳しています。)